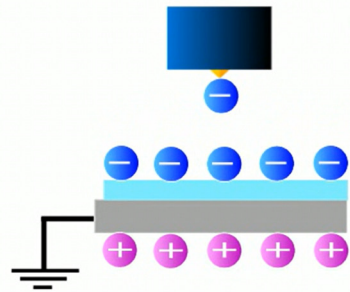


チャージング（帯電処理）について

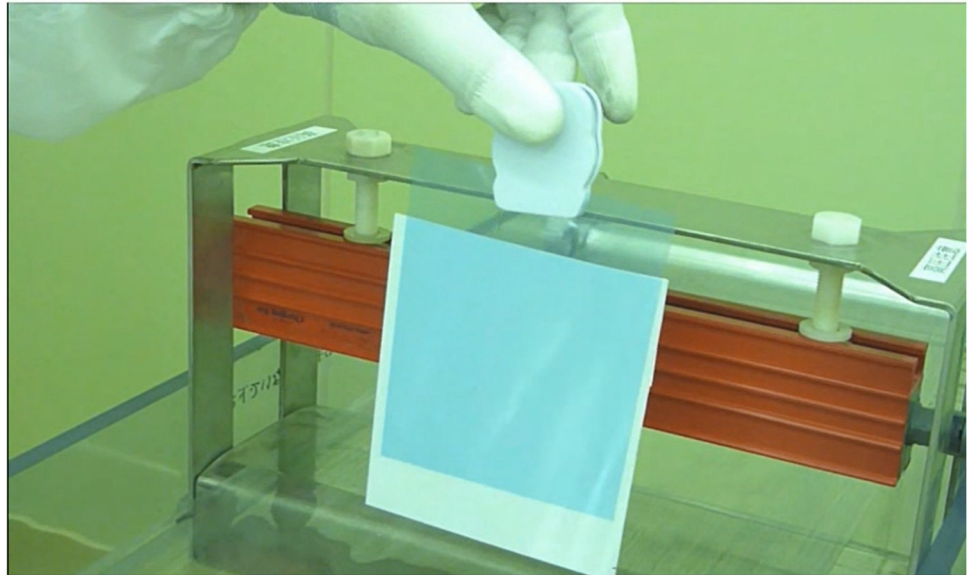
チャージングは、対象ワークに静電気を帯電させて、密着処理や一時的な固定処理を行うものです。

チャージングの原理



対象ワークを
帯電させて、
静電気の力で
密着させます

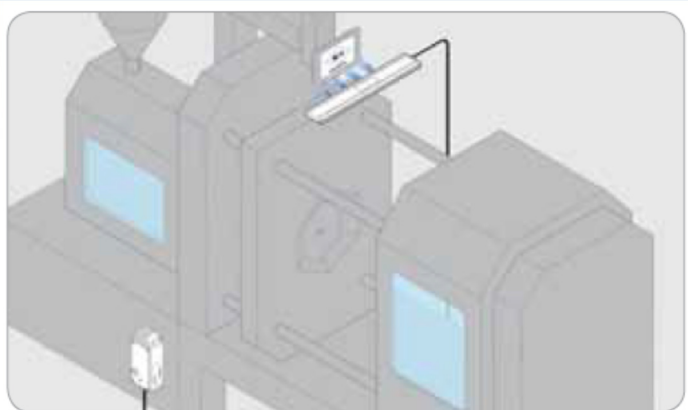
実際の密着例



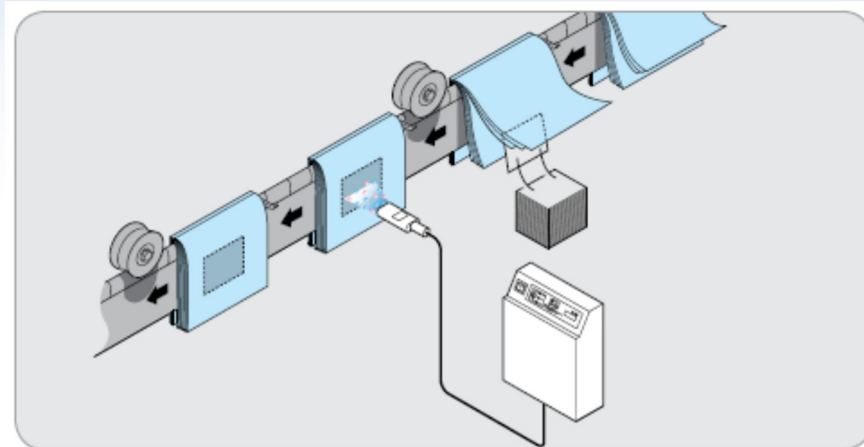
チャージングの原理説明や動作動画が以下でご確認可能です
(クリックでYouTubeに移動します。冒頭に広告が入る場合があります。)

<https://www.youtube.com/watch?v=Sn3nqj18zSI>

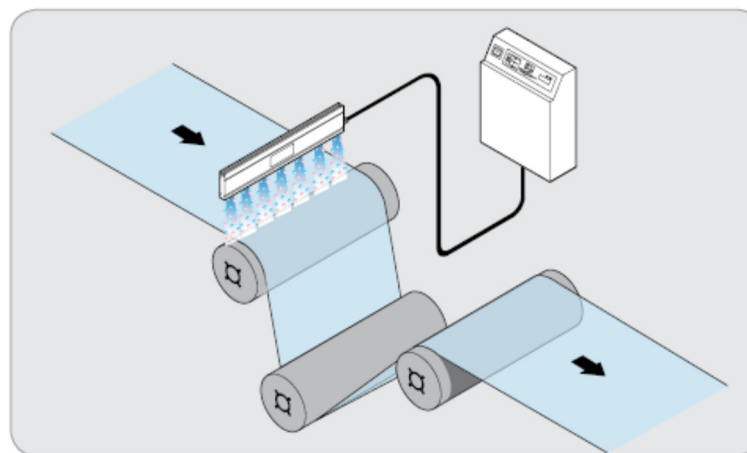
利用例の一部



IML (インモールラベリング)
帯電させたラベルをロボットで搬送して金型に保持させます。ラベル貼り付けや印刷工程が不要化されます。



移動する製品への添付品の固定
挿入カードや、インスタント麺に乗せるかやく等が、風や振動で位置ずれしません。



ロールへの密着
帯電させることでロールに密着化が可能です。複数のフィルムを重ねる際やエッジの固定等に有効です。

チャージング電極



- バータップやスポットタイプの様々な形状の電極が選択可能
- 抵抗内蔵付き電極による安定動作
- スポットタイプは最大260℃の耐熱性能

チャージング電源



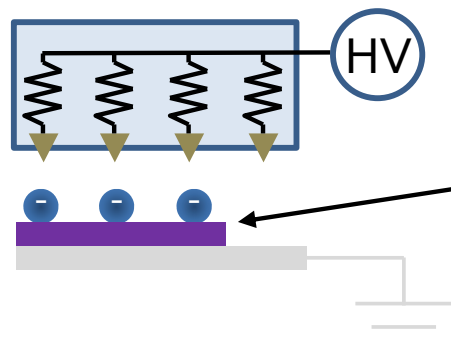
- 用途や設置スペースに合わせて複数のモデルが選択可能
 - 最大出力 $\pm 20, 30, 60$ kVから選択可能
 - 最大 5mAの出力電流容量によるパワフル処理
 - 定電圧制御と定電流制御が選択可能
 - I/Oによるリモート制御を標準装備
- Manager IQと組み合わせてFieldbus制御や外部帯電センサー自動チャージング制御が可能

抵抗付きチャージング電極のメリット

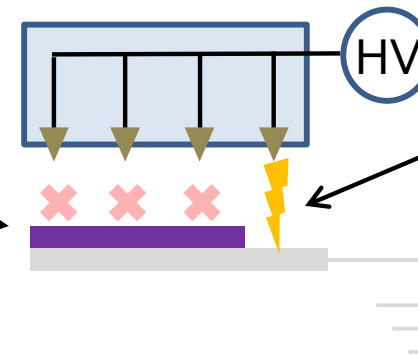
環境やワークの変化に寛容な安定処理を実現します

- ワークとの距離設定範囲が広範囲化します。
- ワークが部分的にしか無い場合も処理が可能。

抵抗付きの場合



抵抗無しの場合

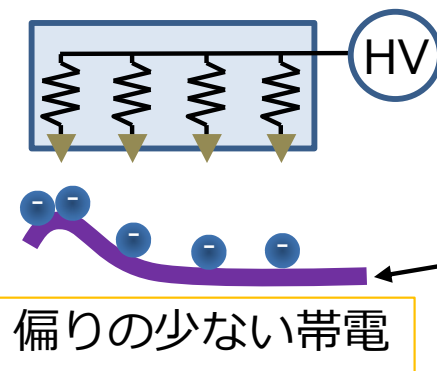


スパーク放電部に
全ての電流が
流れる

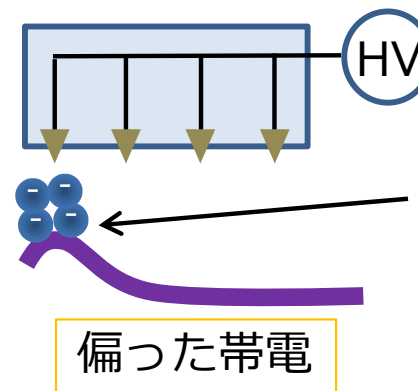
対象ワーク

- 凹凸のあるワークでも抵抗付きでは偏りの少ない帯電が可能。

抵抗付きの場合



抵抗無しの場合



1ヶ所に集中

凹凸がある
ワーク

偏りの少ない帯電

偏った帯電

ご閲覧頂き 誠にありがとうございます。

詳細資料のお問合せ・実機を用いての詳細説明・テスト機の申し込み等は製品紹介マンガサイトの最下部の問い合わせフォーム或いは以下よりお問合せをお願い申し上げます。 各地域在住の担当者より迅速に対応申し上げます。

是非とも御社のカイゼンにご利用ください。

email: info@simcoion.jp

tel: 078-303-4651 (Mon-Fri 9am-5pm)